

ハシケ15m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

VOL.
13

FEATURE

#すわりコード®

加藤千明 さん 澤井裕之 さん

Salut

池田麻衣 さん

COVER ART OF HANKEI 5m

今号の表紙アート



作品名『cosmoss』(左)、『yuragi』(右)

「うむラボ」ササキジュンペイさんのデジタルアート

“働きたくても働けない人に働ける環境を”。そんな想いで活動する、京都市下京区の就労継続支援 A型事業所「ALBUM」。EC ショップ運営を軸に、デザインや動画制作の仕事を手がけています。2024年6月には新しく、「うむラボ」というアート事業もスタートしました。

今号の表紙アートは、「うむラボ」発起人のササキジュンペイさんの作品です。美大卒業後、フリーランスで映像の仕事をしていくに、うつ病を発症したササキさんは、入院、デイケアを経て、A型事業所に通ったのち、「ALBUM」の職員として一般就労に復帰しました。いろいろな場に身を置き、人と関わりながら「マクロな視点で見ると、健常者・障がい者と分けられることもある。でもミクロな視点でみると、生きづらい人はどちらにもいて、それらはゆらぎあるものだと思います」と気づいたそう。『cosmoss』は、俯瞰から見た針葉樹林や苔のアップなど、あえて遠近感をバラバラに描くことで、そのゆらぎを表現しています。

アート事業「うむラボ」では、作品と一緒に作者の生い立ちや想いを紹介し、「ALBUM」のメンバーだからこそできるアート事業として、オリジナリティを出すことを目指しています。これまで「ALBUM」内の仕事が合わなかったが「うむラボ」で居場所ができたという人もいるそうです。アートの可能性を感じました。

 「うむラボ」
ホームページ

ハンケイ 5m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

vol.13

CONTENTS

- 表2 ハンケイ 5m ショップ リニューアル
10月～12月イベント情報
- FEATURE 1**
- 02 加藤千明さん
澤井裕之さん
座ったまま楽しむおしゃれ
#すわりコード®
- FEATURE 2**
- 06 池田麻衣さん
こころの病を抱える女性たちが手作りする
七宝焼きやつまみ細工の雑貨店「Salut」
- 10 俊朗の映画話
薬剤師 DJ の音楽論
- 11 ホホホのすすめ
人形つかいパペの話
- 12 PICK UP NEWS
私が半径 5m で見つけたおすすめスイーツ
- 13 ハンケイ 5m vol.13 発行にあたり
RECOMMENDED CINEMA

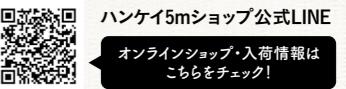


ハンケイ 5m ショップが
京都の和文化体験とSDGsなセレクトショップに、
リニューアル！

京都・四条烏丸にある、からすま京都ホテル1階の「ハンケイ 5m ショップ」は、体験型コンセプトショップへと生まれ変わりました。京都府文化観光大使 田中賀鶴代先生監修のオリジナルプログラムで、本格的な京都和文化体験を短時間で楽しめます。また、物販では「#すわりコード®」をはじめ、環境にやさしいアイテムや入手困難な人気の「銀雪の里」クッキー缶など、こだわりの商品が並びます。



愛らしい動物たちや季節モチーフのアイシングクッキーが詰まった「銀雪の里」クッキー缶。京都ではハンケイ 5m ショップのみで販売中。



ハンケイ 5m ショップ
Instagram
@hankei_5m_shop

ハンケイ 5m ショップ
公式LINE
オンラインショップ・入荷情報は
こちらをチェック！

ハンケイ 5m ショップ

臨時休業は、Instagram・公式LINEでお知らせします。
京都市下京区烏丸通四条下ルからすま京都ホテル内 1F(京都市営地下鉄「四条駅」南出口4、6番 徒歩1分、阪急「烏丸駅」徒歩1分) / OPEN 木・金・土 10時～16時

企画展①

清水流和の手紙「古都の宴」
～雅な世界へようこそ～

11月2日(土)～11月29日(金)
10:00～16:00

雪月花の会 師範 金本則子個展
協力:日本絵道



ワークショップ① 和の手紙 文香づくり

季節の花や言葉を和紙につづり、心を伝える「和の手紙」。手紙に香りを添える「文香」を作ります。財布にそっとしのばせたり、本の葉としても素敵です。

10月19日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

講師:和の手紙 つくしの会 師範 森脇嘉奈子先生
定員:5名 参加費:3,300円(税込)抹茶・お菓子付き



ワークショップ② 和の手紙

12月のワークショップでは、季節の花と
言葉を添えた和紙の挨拶状を作りま
す。大切な方に送ってみませんか。

12月13日(金) 13:30～15:00

講師:和の手紙 つくしの会 師範 森脇嘉奈子先生
定員:5名 参加費:3,300円(税込)抹茶・お菓子付き

ワークショップ③ シェルズコート クリスマスネイル体験 & 茶会

「シェルズコート」は、天然素
材で身体に優しく、刺激臭の
ないマニキュアです。パーティ
やイベントにピッタリな華やか
ネイルアートを体験できます。

12月20日(金)

①10:30～12:00 ②13:30～15:00

講師:田中志津先生 定員:5名
参加費:2,750円(税込)抹茶・お菓子・
お土産(オリジナル水玉ファイル)付き



各イベントの申し込みは、hankei5m@adnurse.co.jpまで。メールの件名に「ハンケイ 5m ショップイベント」とご記入ください。



ユニバーサルなファッショントレンド

支清か、つ治まつた

2021年に創刊の『ハンケイ5m』第一号に登場した加藤千明さん。現在、ユニークなファッショングループ「#すわりコード®」の普及に情熱を傾けている。

「#すわりコーデ®」とは、一座つたまま着用していくも、おしゃれなファッショニンのこと。つまり「立ち姿だけではなく、座ったときのファッショニン性も意識して服を考えよう」という、買い手・売り手双方への呼びかけだ。加藤さんは話す。

「親友とのやりとりで『#すわりコーデ®』は生まれました」。

生まれで、病により成人後に車いすユ
ーザーに。看護師として病院勤務を
続けながら、加藤さんが所属する茶
道サークル・車いすおもてなし隊に

「お稽古の翌日にお点前を振り返つたり、和菓子の話をしたり。2日
に一度は電話していました」。

入退院を繰り返していた石崎さん。2021年のある日、入院していた石崎さんから「私の退院祝いに、2週間後にランチをしましよう。話があるから楽しみにね」と連絡があつた

「麻南未さんが『話がある』と言つていたのは、これだつたんだ！」と加藤さんは直感する。一年の時を超えて、届いた商標登録の話。加藤さんは親友の遺志を継いで、「#すわりコード[®]」を伝えて、ユニバーサルなファッショントを広めたいと考えてゐる。

幼い頃から車いすに乗り慣れていた加藤さんと違い、車いす初心者の石寄さんには気づきがあった。市販の服は、車いすではうまく着こなせず、着脱もしにくいのだ。

「確かに、立って着られる人にとってはかわいいのに、車いすに乗ると裾がひきずられたり、ポリュームがあって車いすからあふれたりする服があります。私は既製品の服をリメイクしていましたが、麻南未さんと一緒に登録取得の知らせが届いた。マスク登録取得の声で、私は喜んでいた。久しぶりの再会を待ちにしていた加藤さん。ところがその直後、石寄さんの夫から容姿急変の電話が入る。享年32歳だった。

「嘘でしよう!」 声にできたのはそれだけでした」と加藤さんは目を潤ませる。親友の突然の死と悲しみに言葉もなかった。

進展はその一年後。石寄さんのお母さんから「#すわりコード®」商標登録取得の知らせが届いた。マスク

をもつと考へたいと思いました」。加藤さんと石寄さんはそれぞれの装いを「今日のすわりコーデ」と呼び、撮影して送り合った。石寄さんは「#すわりコーデ」をSNSに投稿した。

「すわりコーデ」という言葉を、単なる金儲けの目的で使おうとする動きがあった。それに対抗して、石寄さんは密かに商標登録を進めていたのだ。

介されるなど、注目されるようになつた。

週間後にランチをしましよう。話があるから楽しみにね」と連絡があつた。

A woman with long dark hair and bangs, wearing a light beige trench coat over a black top, is smiling and sitting in a wheelchair. She is holding a black baseball cap with a white pom-pom. The background shows a clothing store with mannequins and racks of clothes. A yellow handbag with a heart pattern is on a counter to the left. The text 'FEATURE 1' is in the bottom left corner.

座ったまま楽しむおしゃれ
#すわりコード®をみんな
に知つてもらいたい
和文化福祉コードイネーター

加藤千明さんが監修した #すわりコーデ®の 7WAYコート



「百貨店に行っても、マネキンは立っているものばかりで洋服の参考になりませんでした。座っても素敵に見える洋服が知りたいです」(加藤さん・左)「加藤さんの指摘にはっとしました。座り姿のマネキンをかき集めました。イベントを通じて、いろんな選択肢が増えたらしいなと思っています」(澤井さん・右)

「座ったときにおしゃれ」は 百貨店にとつても新しい発見

「百貨店に行っても、マネキンは立っているものばかりで洋服の参考になりませんでした。座っても素敵に見える洋服が知りたいです」(加藤さん・左)「加藤さんの指摘にはっとしました。座り姿のマネキンをかき集めました。イベントを通じて、いろんな選択肢が増えたらしいなと思っています」(澤井さん・右)

「婦人服は長らく百貨店の花形でしたが、近年はインターネットなどの購入方法が増えています。しかし、百貨店には実際に商品に手を触れて試着し、着心地を確かめる、という良さがあります。それはある種、買いたいと思っています。『#すわりコーデ®』がその一つになるかもしれません。また一方で、世間を見回すと、コ

EVENT INFORMATION

10/23～29 大丸梅田店6階
ポップアップイベント「ハンケイ5mショップ」

期間中は「ハンケイ5mショップ」で人気のワークショップも開催予定。詳細・お申し込みはハンケイ5mショップまで。

10/26 14時～ 大丸梅田店7階
「#すわりコーデ®」トークショー
進化型古着屋「森」ディレクター井垣敦資さん×加藤千明さん
トークショー終了後、加藤千明さんは一日店長を務めます。

加藤さんたちがゼロからつくったユニークなファッショントレンド。車いすユーザーも健常者ともに楽しめる「#すわりコーデ®」から目が離せない。



車いすユーザーは汚れてしまいがちな袖。好きな袖を取り替えでオシャレを楽しめる「チェンジスリーブ」も商品化予定。

車いすには長い丈のコートは不向き。加藤さんは、洋裁が得意な祖母が、洋服をヒップ側のないデザインにリメイクしていたそう。「立っていても座っていても着られるロングコートを市販品で」。加藤さんはそんな想いで、リメイクを得意とする、進化型古着屋「森」とコラボし、「7WAYコート」(価格:6万円)をプロデュースした。座ったときはもちろん、立って着てもかわいい。そんな新しい考え方で、今後も服作りをしていきたいという。



車いすユーザーにとって袖は汚れやすいもの。写真のようにベージュ色のコートの場合、ある程度汚れたら墨染をして長く着続けられるサービスもある。



座っても。

2ページ目ではロングコートとして着用した加藤さん。「立っている人と見た目が同じデザインで着られるという商品は他ないのでおすすめポイントです」。ここではセパレートして上のジャケットだけを着用。「#すわりコーデ®」は、柄スカートを主役にするのもかわいいですよ。秋らしいコーディネートにまとめてみました!」



立っても。

本誌副編集長の山田は立ち姿で着用。「オーバーサイズコートなので、体型によってフィット感を調整できるよう、内側にひもがついています。私はおしゃりが長い斬新なデザインで着てみました。お気に入りです!」

ここでの病を抱える女性たちが手作りする、七宝焼きやつまみ細工の雑貨店

【S a i u t (サリュ)】

サービス管理責任者・精神保健福祉士

いけだまい

池田麻衣さん

FEATURE 2

この病を抱える女性たちが手作りする、七宝焼きやつまみ細工の雑貨店

【S a i u t (サリュ)】

サービス管理責任者・精神保健福祉士

いけだまい

池田麻衣さん

自分の家の他に 安心して通える場所があることが大切。

一条城のほど近くにあるベンガラ格子の京町家。軒先に吊られた木製の小さな看板には、手書きで「Saliut」と記されている。

落ち着いた雰囲気のカフェ、あるいは、こだわりのアイテムを揃えた雑貨店？ 看板に惹かれて中に入る

と、奥の工房では女性たちが楽しそうに手仕事をしている真っ最中だった。アクセサリーの下地づくりに勤しむ人もいれば、細い筆を握っている人もいる。

そうか、工房併設のショッピングな

かとうなずきつつ、店内にずらりと並んだカラフルなアクセサリーやポ

ーチに目を奪われる。金属の上に釉薬を焼き付けて彩色する七宝焼きの

ピアスやブローチ、ビニールコーティングされた豊富な色柄の布地を用

いたバッグやポーチ、正絹で作られ

たつまみ細工のアクセサリー。店内

の商品はどれもかわいらしいものばかりだ。手に取つてみると、丁寧な

仕事ぶりが伝わってくる。

一見、サリュを「ちょっとおしゃ

就労継続支援B型事業所サリュのサービス管理責任者で精神保健福祉士の資格を持つ池田麻衣さんはこう話す。

「心の病は誰もがなりうるもの。

中には男性が苦手になった人もいます。回復のためには、自分が暮らし

ている家の他に、安心して通える場

所があることが大切なんです」。

池田さんは精神保健福祉士として

必要なコミュニケーションや外出の練習などのプログラムを行なつてい

る。

設立して2年～8年の間に関わった後、他法人の就労支援施設や大学、精神デイケアを経て、2年前にサリュに戻ってきた。始めたばかりの頃は、ただ女性たちが集まって気軽におしゃべりしたり、悩みごとを相談したりしていたという。

『せつから時間があるなら』と、スタッフの提案で、和小物を作り始めました。ものづくりは心の回復の助けにもなります。仲間が増えるたびにアイデアがどんどん出て、七宝





がびしつときれいに仕上がった時はとても嬉しいです」と話す。

布地小物の縫製を担当してまもなく2年になるナツミさんは「ものづくりに集中していると、気持ちがリフレッシュします。そばに可愛い素材があることもテンションが上がります」という。サリュで働くようになって初めて手にした給料で購入したベージュのボトムスは、今もお気に入りの一品。「ここで経験すべてが、今の私にとって必要なもの。ちょっとずつだけど、成長しているかなと思います」と語る。

同じく布地小物を担当するハナ力さんは、今年で10年目のベテラン。ファスナーの縫い付けなどミシンを扱う高度な技術が求められる作業まで、ひと通りの仕事を任されてくる。「社会に馴染むことが難しかった時に、担当だったカウンセラーにサリュを勧めてもらったのがきっかけです。自分のペースで通うことができるので、だんだんと『自分の居場所』だと感じられるようになります」と振り返る。

それぞれの思いとリズムを大切にした、丁寧なものづくり。京町家に流れゆつたりとした時間の中で、手仕事のぬくもりが伝わるサリュのアイテムは生まれている。

NPO法人 Salut

京都市上京区千本丸太町下ル主税町1172
TEL&FAX 075-812-2132
営業時間/11:00~16:00(土・日・祝休み)



Instagramは
こちらから

サリュのアイテムは実店舗での販売のほか、インターネットからも購入できる。セールやワークショップなどのイベント情報はサリュのInstagramで発信中。



作り手がワクワクするもの作りで、心の回復を目指す。

焼きや布小物など商品数も増えています」と振り返る。図らずも、サリュが魅力的な場所になったのは、作り手の女性たちがワクワクするものを作り続けていた結果だ。ありそうでなかつた、サリュの多様なかわいらしいアイテムのものづくりは、作り手がそこへ行く希望を生み出し、来訪する客の心も踊らせるのだ。

一方で、この20年で「働くことと福祉」をめぐる社会情勢は大きく変化した。2006年施行の「障害者自立支援法（現在の障害者総合支援法）」によって、「働くこと」を支える福祉のあり方が制度化される。その5年後の2011年には、利用者が事業所と雇用契約を結んで仕事の訓練を受ける「A型」と、年齢や体力の問題でA型の仕事が困難な人を対象にした非雇用型の「B型」に分けられた。池田さんは当時の困難をこう振り返る。

「制度変更で給付される補助金が減額になり、運営が困難になる恐れ

がありました。悩みに悩んで、一年がかりでみんなで話し合ってB型に移行することを決めました。結果としてサリュを続けることができていますが、工賃をどのように上げて行くかなど、取り組むべき課題は尽きません。*

配偶者によるDV、ストーカー被害、うつ病や統合失調症、発達障害

がありました。悩みに悩んで、一年がかりでみんなで話し合ってB型に移行することを決めました。結果としてサリュを続けることができていますが、工賃をどのように上げて行くかなど、取り組むべき課題は尽きません。* 条城近くの町家にある、工房併設のショップは、ありふれた京都の風景のひとつとして見えるかもしれません。でも足を止めて耳を澄ますと、私たちが暮らす周囲のハンケイ5mには多様な物語があふれていることがあります。それを聞かれて、お話を教えてくれる。

サリュでは、七宝焼きの「Sippo」、ビニールコーティングの布地小物「nuimo」、正絹のつまみ細工「Tsumami」の3つのシリーズを展開している。製造から販売、SNSでの広報まで、20~60代までの女性約20人が個性や状態に応じて担当している。

一般企業での就労を目指しながらサリュで働いているシヅカさんは、七宝焼きを担当して7年目。「釉薬を乗せて電気窯に入れた後は、どんな風に焼き上がるか、いつもわくわくします。上手くいったり、いかなかつたりするけれど、2色に分けた線

「最初はここに来るだけで緊張していた人も、一緒に仕事をしているうちに表情がほころんでいくんです」。実際、工房からは、ものづくりの楽しさとシスター・フッド（女性同士の連帯感）がただよっている。心ワ

クワクしながら、こんな環境で働けたらどんなにいいだろう——。

三条城近くの町家にある、工房併設のショップは、ありふれた京都の風景のひとつとして見えるかもしれません。

でも足を止めて耳を澄ますと、私たちが暮らす周囲のハンケイ5mには多様な物語があふれていることがあります。それを聞かれて、お話を教えてくれる。

ハンケイ 5m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

vol.13
発行にあたり

生きづらい自分も、
自分という存在の一部分で、
個性なのだ!
鈴木穂乃(編集)

食欲の秋がやっと来ました!
年中食欲ですが。
鎌田智広(スペシャルアドバイザー)

「ゆらぎ」を表現した今号の表紙。
思わずじっと見つめてしまいました。
久野泰輝(編集)

この森のどこかに、
自分も、大切な人も、
まだ見ぬ人も住んでいる—
サキさんの表紙画に、
そんな思いを抱きながら
癒されました。
森 華(デザイン)

オシャレに限界なし!
広まれファッショのバリアフリー!!
辻正美(カメラ)

表紙の『cosmoss』に魅了された。
遠近感がゆらぎが美しい。
木村実那子(編集)

表紙取材で、
働きやすい環境について考えた。
個人の都合に合わせられる
柔軟な組織が良いな。
山田梨世(編集)

人はパンだけで生きるものではない。け
れど、パンを得るために働くことが
自分らしくあるような日々を、人は生きる。
龍太郎(ライター)

仕事を通して心の回復を
促すサリュさんの活動、
大丸梅田店にお邪魔して、
この思いを強くしました。
栗田 京子(ライター)

百貨店は「文化の発信基地」。

とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを

大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き!
可愛いものだらけの「サリュ」は
お店にいるだけで癒される空間です。
中山みゆき(編集)

仕事を通して心の回復を

促すサリュさんの活動、

大丸梅田店にお邪魔して、

この思いを強くしました。

栗田 京子(ライター)

百貨店は「文化の発信基地」。

とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを

大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き!

可愛いものだらけの「サリュ」は

お店にいるだけで癒される空間です。

中山みゆき(編集)

仕事を通して心の回復を

促すサリュさんの活動、

大丸梅田店にお邪魔して、

この思いを強くしました。

栗田 京子(ライター)

百貨店は「文化の発信基地」。

とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを

大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き!

可愛いものだらけの「サリュ」は

お店にいるだけで癒される空間です。

中山みゆき(編集)

仕事を通して心の回復を

促すサリュさんの活動、

大丸梅田店にお邪魔して、

この思いを強くしました。

栗田 京子(ライター)

百貨店は「文化の発信基地」。

とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを

大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き!

可愛いものだらけの「サリュ」は

お店にいるだけで癒される空間です。

中山みゆき(編集)

仕事を通して心の回復を

促すサリュさんの活動、

大丸梅田店にお邪魔して、

この思いを強くしました。

栗田 京子(ライター)

百貨店は「文化の発信基地」。

とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを

大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き!

可愛いものだらけの「サリュ」は

お店にいるだけで癒される空間です。

中山みゆき(編集)

仕事を通して心の回復を

促すサリュさんの活動、

大丸梅田店にお邪魔して、

この思いを強くしました。

栗田 京子(ライター)

百貨店は「文化の発信基地」。

とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを

大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き!

可愛いものだらけの「サリュ」は

お店にいるだけで癒される空間です。

中山みゆき(編集)

RECOMMENDED CINEMA

京都シネマおすすめ映画



11/8(金)公開
ネネ
—エトワールに憧れて—

Nene Superstar
2023 | 仏 | 97分
監督: ラムジ・ベン・スリマン
©2023 GAUMONT - FRANCE 2 CINÉMA - GAUMONT ANIMATION
<https://nene-cinema.com>

アップリンク京都おすすめ映画



11/29(金)公開
コール・ミー・ダンサー

2023 | 米 | 87分
監督: レスリー・シャンパイン、
ピップ・ギルモア
出演: マニーシュ・チャウハン
©2023 Shampaine Pictures, LLC.
All rights reserved.

2024年10月15日発行

発行 株式会社アドナース
京都市西京区大原野西境谷町2丁目14-10
075-754-6174

株式会社ユニオン・エー
京都市左京区北白川西平井町22-2
075-724-0410

企画・制作 株式会社ユニオン・エー

Staff 円城新子
山田梨世
吳玲奈
中山みゆき 鈴木穂乃
久野泰輝
木村実那子 福島明彦
田代佳世
龍太郎
栗田京子 辻正美
北原靖浩
もりはなぐみ
鎌田智広

パリ郊外で育った労働者階級の黒人少女ネネは、天性の才能を花開かせてパリのオペラ座バレエ学校に見事合格する。しかし校長のマリアンヌは「バレエは白人のもの」とネネを邪魔に扱う。ネネを羨む同級生たちの嫌がらせも続き、バレエを続けるか悩むネネ。そんな最中、校長の隠された秘密が明らかになります。豪華絢爛な現役バレエダンサーの参加も話題になった少女の成長物語。

上映情報のご確認は[京都シネマ](https://www.kyotocinema.jp/) [アップリンク京都](https://kyoto.uplink.co.jp/) [京都市中京区烏丸通篠路下ル場之町586-2 新風館](https://www.kyoto-museum.com/) 地下1階 075-600-7890

スペシャルアドバイザー 鎌田智広

掲載データは、2024年10月現在のものです。あらかじめご了承ください。本紙掲載の記事・写真・イラストの無断転用を禁じます。Copyright©2024 ADNURSE Corp.・union.a Corp. All rights reserved.

そういうコードネートは立った時ばかりが基準だった。座った時にもかっこいい! でまたアイテムが増えそうな気がする! 円城新子(編集)

表紙取材で、働きやすい環境について考えた。個人の都合に合わせられる柔軟な組織が良いな。山田梨世(編集)

今はパンだけで生きるものではない。けれど、パンを得るために働くことが自分らしくあるような日々を、人は生きる。吳玲奈(編集)

仕事を通して心の回復を促すサリュさんの活動、とても素敵だと思いました。

自身もワクワクする気持ちを大事にしたいと思います。

北原靖浩(デザイン)

今はパンだけで生きるものではない。けれど、パンを得るために働くことが自分らしくあるような日々を、人は生きる。吳玲奈(編集)

仕事を通して心の



ADNURSE

× union.a